

第4編 施策の推進

第4編では、第3編で示したビジョンの実現に向け、**6本の柱**ごとに、今後5年間で推進していく施策を記載しています。

- ① 学生が学ぶ環境の充実
- ② 大学・学生の国際化の促進
- ③ 学生の進路・社会進出の支援
- ④ 大学との連携による京都の経済・文化・地域の活性化
- ⑤ 学生が持つエネルギーをいかした京都力の強化
- ⑥ プロモーション戦略の強化

柱ごとの記載項目位置づけ

まちの将来像

本計画のビジョン「世界に誇る『大学のまち』『学生のまち』」の具体的なイメージを、施策推進の柱ごとに示しています。

※「6 プロモーション戦略の強化」については、他の5本の柱と位置付けが異なり、本計画全体の推進と関連する項目であるため、「方針」として記載しています。

リーディング施策

本計画に基づき推進する施策の中で、特に重点的に取り組むべき施策を具体的に示しています。

推進施策

本計画に基づき推進する施策を示しています。

○ 実施主体

各施策の主な実体を、京都市は **京都市**、

大学コンソーシアム京都は **コンソーシアム** と記載しています。

○ 新規施策

本計画に新たに盛り込んだ施策には **新規** と記載しています。

1 学生が学ぶ環境の充実

まちの将来像

京都で学ぶ魅力を実感できるまち

山紫水明の落ち着いた自然、千年を超える歴史、そこから生まれた文化芸術、伝統と進取の気風が融合する産業、そして個性にあふれた多様な大学の集積のもと、わが国の大学教育・研究をリードし、大学間連携の蓄積に培われた学びの機会と、安心で安全な学び・暮らしの環境を提供するまちを目指します。

施策項目

リーディング施策

- (1) 「量から質へ」単位互換科目の魅力の向上 [コンソーシアム]
- (2) 「景観と機能の調和」大学施設整備の支援 [京都市]

推進施策

- (1) 「安心して安全に学べる京都」の充実 [京都市]
- (2) 学生が京都とふれあい、協働する環境づくり [京都市] [コンソーシアム]
- (3) 大学経営・運営の支援 [京都市] [コンソーシアム]
- (4) 多様な大学・学生活動拠点の活用・設置の促進 [京都市]

リーディング施策

(1) 「量から質へ」単位互換科目の魅力の向上 新規

大学コンソーシアム京都において、全国に先駆けて平成6(1994)年から始まった大学間連携による単位互換制度^{注1}は、他の追随を許さない規模で展開してきました。一方、規模の拡大に伴い特色が薄れ、加盟大学における単位取得の厳格化などにより、学生が他大学の講義を受けにくい状況も出てきています。

このため、単位互換科目の内容・数ともに精査を図り、改めて「大学のまち京都」ならではの学生にとって魅力のある単位互換制度の再構築を図ります。

また、各科目を学生が評価し、改善するための仕組みの導入について検討します。



単位互換科目講義

主な具体的取組

- ・ア) 京都だからこそ提供できる特色ある単位互換科目的開発
- ・イ) 加盟大学による、より特色のある魅力的な単位互換科目の提供
- ・ウ) 単位互換科目受講後の評価システムの検討
- ・エ) 学生などの評価に基づく単位互換科目の改善の仕組みづくり

(2) 「景観と機能の調和」大学施設整備の支援

京都市では、京都のまちの優れた景観の形成と、各大学の個性を生かした施設（機能）整備をともに促進するため、地区計画^{注2}などの弾力性を持った制度を効果的に運用しています。その効果を最大限に發揮するため、大学施設の整備をワンストップで支援する窓口を設置し、技術的な助言を行うとともに、施設整備に必要な各種手続が円滑に進むよう、関係者と調整するなど、積極的な支援を展開しています。

こうした取組の中で、各大学の施設整備が活発に行われ、大学の市内回帰も進んでいます。

今後も、市有地の活用や民有地情報の提供なども含め、これまで以上に、大学施設の展開・立地の推進を総合的に支援していきます。

主な具体的取組

- ・ア) 市有地活用や民有地情報の提供による大学施設の展開・立地の推進
- ・イ) ワンストップ窓口として、施設構想の段階から整備終了までの一貫した迅速な支援
- ・ウ) 大学による各種手続が更に円滑に進むよう、施設整備に関する法令の概要や制度の運用方針などを取りまとめた「京都市大学施設整備支援・誘導のためのガイドプラン」の改訂

推進施策

(1) 「安心して安全に学べる京都」の充実

① 学生の安心・安全に対する意識を高めるための啓発 新規

災害時の対応や犯罪などに巻き込まれないための知識を学生が身に付けられるよう、防災・防犯などに関する注意点などを総合的に記載したハンドブックを作成し、インターネットなどを通じて周知します。

② 災害時における学生の安全の向上と学生の力を活用した支援活動の展開 新規

大規模災害時の学生の安全確保、学生の力を活用した支援活動の促進を図るため、「京都市事業所帰宅困難者対策指針」に基づき、各大学における大規模災害に備えた安全対策や非常用物資備蓄などの推進、学生ボランティアによる発災時の帰宅困難者などの支援の促進に取り組みます。

③ 学生が犯罪・交通被害・消費者トラブルに遭わない環境づくり 新規

京都府警、府内の大学、京都府、京都市などによる「京都府大学安全・安心推進協議会」での事業を中心に関係機関が連携して、学生の防犯意識や規範意識を向上させる取組や、大学周辺、通学路などの防犯、交通安全環境を向上させるため、防犯カメラ、街路灯、駐輪場などの整備を促進する取組を強化します。

また、大学などと連携して消費者トラブルの未然防止に努めるとともに、学生が消費生活に関する情報を容易に入手できる環境づくりを進め、消費者被害の防止に必要な知識の習得を中心とした学習機会の提供に努めます。

④ 障害のある学生など多くの人が学ぶことのできる環境づくり 新規

障害の有無や年齢に関わらず最大限多くの人が活動できる大学の環境を実現するため、「みやこユニバーサルデザインアドバイザー」の派遣をはじめとした環境整備の支援を行います。また、単独で外出が困難な障害のある学生への移動支援事業による通学支援に取り組みます。

(2) 学生が京都とふれあい、協働する環境づくり

① 学生が京都の魅力にふれる機会の充実

全国の大学生が京都学生祭典本祭の日の前後に無料で京都の文化施設に入場できる「Student Days」の充実や、大学コンソーシアム京都加盟校の学生がスマートフォンなどから登録することにより、市内の文化施設に優待料金で入場できる「京都市キャンパス文化パートナーズ制度」の対象施設拡大と文化芸術情報の配信などにより、学生が京都の文化などを体験できる機会を拡充します。

② 学生の意見吸収システムの構築 新規

スマートフォンなどの情報端末を活用した学生アンケートの実施など、「大学のまち京都・学生のまち京都」としての評価や学びの環境に対する学生の意向・ニーズを把握する仕組みを構築します。

③ 学生が地域の一員として暮らせる環境づくり 新規

学生が居住地において地域とのつながりを持つよう、学生に対して、京都における自治会・町内会などの地域コミュニティの果たす役割や活動などに関する情報を発信するとともに、自治会・町内会などに対しても、学生を地域の一員として積極的に迎え入れるよう、啓発などの取組を進めます。

(3) 大学経営・運営の支援

① 京都FD^{注3}・SD^{注4}プログラムの充実

大学(及び教員・職員)が集積する特色をいかし、教員と職員が共通して受講するプログラムなど、教育・研究と大学運営の効果的な連携・協働を支援する、大学コンソーシアム京都におけるFD・SDプログラムを充実させます。



FDフォーラム

② 大学への寄付の増進

京都市が条例で指定する大学へ寄付することで、個人市民税が控除される制度について、大学及び市民に対する広報・啓発の充実と指定大学の拡大により、大学への寄付を増進します。

③ 環境配慮型経営に取り組む大学への支援

大学による省エネルギーの取組や自立分散型の再生可能エネルギー設備^{注5}の導入など、持続可能な低炭素・エネルギー社会の実現に寄与する取組を積極的に進める大学を支援し、環境に配慮した大学としての価値の向上につなげます。

(4) 多様な大学・学生活動拠点の活用・設置の促進

① キャンパスプラザ京都の利用促進

キャンパスプラザ京都に対する認知度の向上と一層の利用促進を図るため、市民や学生、研究者に対して積極的に広報します。

② 大学サテライトなどの設置支援

京都らしい大学サテライトキャンパス^{注6}やまちなかキャンパスの設置を促進するため、京町家や近代建築に対する建築基準法の適用除外制度などの活用を支援します。

注1 単位互換制度

…他大学が開講する科目を履修し、修得した単位が所属大学の単位として認定される制度。大学が、単位互換包括協定を締結し、科目を提供。

注2 地区計画

…住民の生活に身近な地区を単位として、道路、公園などの施設配置や建築物などに関する事項について、地区特性に応じてきめ細かなルールを定めるもの。

注3 FD

…Faculty Development の略。教員の教育力向上と大学の組織的教育改善の取組。

注4 SD

…Staff Development の略。職員の職能開発。

注5 自立分散型の再生可能エネルギー設備

…原子力発電などの大規模集中型電源への依存度を減らすために京都市が普及に取り組んでいる、都市内・近郊にある小型の発電所や一般の建物に設置された太陽光などの再生可能エネルギーを活用した発電設備。

注6 サテライトキャンパス

…大学などの本部から地理的に離れた場所に設置されたキャンパス。